

港区立

港郷土資料館

行ってみよう!

第3号



むかし しろ
昔のくらしを調べてみよう



しゃ かい か じゅぎょう
社会科の授業で
むかし
昔のくらしの
べんきょう
勉強をしたよ。

みなときょう ど し りょう かん
港郷土資料館には、
むかし しろ
昔のくらしの道具が
たくさんあるそうよ。
し りょう かん い
資料館へ行って
みましよう。



港郷土資料館

わたしたちの身のまわりには、電気やガスをエネルギーとして動く便利な道具がたくさんあります。台所の道具、せんたくの道具、明かりの道具、暖房の道具…いろいろな種類の道具があるでしょう？

港郷土資料館のさわれる展示室には、ちょっと昔の道具 — おもに40年以上前に使われていたもの — が展示してあります。

何の道具か、わかるかな？ どうやって使うか、わかるかな？

これらの道具が使われていたころはどんなくらしをしていたのだろう？

みんなのおとうさんやおかあさん、おじいさんやおばあさんの知っている道具があるかもしれないよ。クイズに答えながら、さわれる展示室でいっしょに調べてみよう！

(答えは最後のページにあります。)



だいどころ
で使う
道具よ。

1



2



3



なまえはな～んだ？ []

何の道具かな？ []

[]

[]

[]

[]

[]

[]

[]

[]

ヒント：今ではこれらの3つの道具が一つになっています。〇〇〇を炊いて保温することができます。

4



5



なまえはな～んだ？ []

何の道具かな？ []

ヒント：昔のこともたちはよくこれでお手伝いをしました。

この道具の名前は冷蔵庫

どうやって冷やすのかな？ 電気じゃないよ。

[]

食べ物や飲み物はどこに入れるのかな？

[]

6



なまえはな～んだ？ []

何の道具かな？ []

この道具は今でもみんなの家にあるかもしれないよ。

むかし どうく いま どうく
昔の道具 今の道具



この道具はなんだろう？ みんなの知っている今の道具の中に、同じ使いみちのものがあるよ。
同じ使いみちの昔の道具と今の道具を線でむすんでみよう！

1



2



3



※木製の柄がつきます。

4



昔の道具

A



B



今の道具

C



D



みんなの家で使われている冷蔵庫や洗濯機、炊飯器、エアコン、ストーブなどは
電気やガスで動いています。

下の写真の昔の道具は電気やガスを使いません。



ながのばち
長火鉢

暖房具として使うほか、お湯を
わかすこともできました。



しちりん
七輪

コンロの一種。さかなやおもちを
焼いたり、なべ物を作りました。



あなか

ふとんをかけて足元を
あたためました。



これらの
道具は、何を
燃料としていた
のかな？

？の答えは〔 〕⇒ いろいろな形のものがあるよ。さわれる展示室で探してみよう。



クイズの答え

これらの道具が使われていたころのくらしは、どんな様子だったのでしょうか？
おじいさんやおばあさんに話を聞いたり、さわれる展示室で調べてみてね！

左のページの答え

1 〔羽釜〕

〔ごはんを炊く道具〕

昔はかまどでごはんを炊いていました。

2 〔飯びつ〕

〔炊いたごはんを入れる道具〕

炊いたごはんを飯びつにうつしかえました。

飯びつはごはんが蒸れるのをふせぎ、あるていど温かさを保つこともできました。

3 〔飯びつ入れ〕〔飯びつを入れる道具〕

炊いたごはんが冷めないように、飯びつをさらにわらで作った飯びつ入れに入れました。

①～③の機能を合わせたものが今の電気炊飯器です。
電気炊飯器はごはんを炊いて自動的に保温もできますね。

4 〔氷で冷やす〕冷蔵庫。上の扉の中に氷を入れ、

〔下の扉の中〕に食べ物や飲み物を入れました。

冷たい空気が下がって、食べ物や飲み物を冷やしました。

5 〔鯉節けずり〕〔鯉節をけずる道具〕今はけずら

れてパックに入ったものがスーパーなどで売られているね。



6 〔すり鉢〕〔ごま、みそ、
ヤマモなどをすりつ
ぶす道具〕すりこぎという
棒を使いました。

右のページの答え

1 箱まくら —— C まくら



どうしてこんなに背の高いまくらを使っていたのだろう？

2 こたつ —— D 電気こたつ

木の骨組みの中に炭の入った容器を入れ、ふとんをかけて使いました。

3 ひのし —— B アイロン

炭を入れて使いました。和服用のアイロンです。



さわれる展示室には、ほかにどんなアイロンがあるかな？

4 せんたくだらいい・せんたく板 —— A 電気せんたく機

昔は洗うのも、しぼるのもたいへんでした。

長火鉢・七輪・あんかの燃料は〔炭〕です。

木炭のほかに炭団や練炭などの炭があります。



開館時間
休館日
交通

港郷土資料館利用のご案内

午前9時～午後5時（さわれる展示室は火・水・金・土の午後0時30分～4時30分）

日曜日・祝日・毎月第3木曜日・年末年始・特別整理期間

JR「田町」駅下車徒歩5分

都営地下鉄三田線または浅草線「三田」駅下車（A3出口）徒歩2分

都営バス「田町駅前」停留所下車徒歩1分

港区コミュニティバス（ちいばす）「田町駅前」停留所下車徒歩1分

「田町駅西口」停留所下車徒歩3分



港区立 港郷土資料館へ行ってみよう！ 第3号

編集・発行 港区立港郷土資料館 〒108-0014 東京都港区芝5-28-4 ☎03(3452)4966

イラスト：横山真弥 デザイン：annes 印刷：(株)文洋社



古紙配合率100%再生紙を使用しています。
白色度70%



平成18年3月10日発行

刊行物発行番号
17119—7541